



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	7,443	6.0	547	18.8	514	8.8	364	17.7
2024年12月期第3四半期	7,022	△5.0	460	△27.1	473	△22.5	309	△30.4

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 404百万円 (△0.2%) 2024年12月期第3四半期 405百万円 (△19.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	74.00	—
2024年12月期第3四半期	62.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第3四半期	20,998	13,217	62.9	2,688.03
2024年12月期	20,866	13,035	62.5	2,635.81

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 13,217百万円 2024年12月期 13,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期（予想）				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	11.5	1,200	18.8	1,150	14.7	800	10.8	161.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	5,104,003株	2024年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	186,692株	2024年12月期	158,368株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	4,925,034株	2024年12月期 3 Q	4,943,359株

（注）2025年12月期第3四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式112,600株を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2025年1月～9月)におけるわが国経済は、緩やかな回復が進む一方で、米国の通商政策の影響や物価上昇による景気の下振れ、金融資本市場の変動など不透明な状況が続きました。

こうした経営環境の中、当社の第3四半期までの業績は、マスク関連事業が前年とほぼ同等であったのに対し環境関連事業が順調に売上を伸ばしたことから、売上高74億43百万円(前年同四半期比6.0%増)、営業利益5億47百万円(同18.8%増)、経常利益5億14百万円(同8.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億64百万円(同17.7%増)となりました。

なお、懸念されていた米国の通商政策による影響につきましては、当第3四半期においてはほぼ認められませんでした。

セグメント別の業績概要は以下の通りです。

(マスク関連事業)

産業用マスクは、主要顧客である製造業の業績改善を背景に引き続き順調に売上を伸ばすとともに、インフラ整備を中心とした公共工事においても受注が拡大しました。

医療向けは、感染対策用マスクの売上がコロナ感染症の流行による受注増加があった前年同期を下回りましたが、ベースの売上はコロナ禍前の約4倍の水準にあります。

官公庁向けマスクは前年実績を上回りました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年とほぼ同額の61億37百万円(前年同四半期比0.0%減)となりました。

(環境関連事業)

オープンクリーンシステム「KOACH」は、半導体業界における市場拡大が進む中で、売上は堅調に推移しており、当事業全体の売上高は、11億3百万円(前年同四半期比60.0%増)となりました。なお、当期末までに納品予定の大型機種案件の多くは、第4四半期の施工が決定しており、計画通りに進捗しています。

現在の状況については、大型機種を中心に新規案件の引き合いが強く、物件数、納品数とも順調に増加しております。また、中・小型機種も安定した受注が続いています。

これまで国内に限って進めてきたKOACH事業を、徐々に海外へ拡大する取り組みを始めました。現在、東南アジアの市場での拡販に向けた活動を強化しており、まずはKOACHの認知向上のため、代理店と連携し、各国で開催される展示会への出展を進めているところであります。

(その他事業)

当事業全体の売上高は、2億2百万円(前年同四半期比4.1%増)となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、209億98百万円（前連結会計年度末208億66百万円）となり1億32百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が受取手形及び売掛金が減少したものの、仕掛品の増加等により1億79百万円増加したことと、固定資産が建物及び構築物の減少等により47百万円減少したこと等によるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、77億80百万円（前連結会計年度末78億30百万円）となり49百万円減少いたしました。これは主に、流動負債が短期借入金が増加したものの、1年内返済予定の長期借入金、未払法人税等の減少等により1億22百万円減少したことと、固定負債が長期借入金の増加等により72百万円増加したこと等によるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、132億17百万円（前連結会計年度末130億35百万円）となり、自己資本比率は62.9%（前連結会計年度末62.5%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績は上記の通りであり、2025年2月7日付で発表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後の動向により当業績予想数値に対して修正が必要になった場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,531,339	2,781,291
受取手形及び売掛金	3,100,064	1,604,151
電子記録債権	1,747,132	1,961,142
商品及び製品	811,206	1,099,793
仕掛品	560,842	1,095,919
原材料及び貯蔵品	1,049,210	1,312,240
その他	218,202	343,392
流動資産合計	10,017,998	10,197,932
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,736,779	2,609,726
機械装置及び運搬具（純額）	332,675	346,155
土地	5,933,803	6,033,179
建設仮勘定	77,705	51,240
その他（純額）	196,848	187,000
有形固定資産合計	9,277,811	9,227,302
無形固定資産	56,291	52,493
投資その他の資産		
繰延税金資産	458,959	393,568
役員に対する保険積立金	770,050	771,687
その他	289,240	359,517
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,514,250	1,520,773
固定資産合計	10,848,353	10,800,570
資産合計	20,866,352	20,998,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	341,013	499,642
短期借入金	805,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,674,000	1,524,000
未払法人税等	201,797	5,948
賞与引当金	380,000	318,000
役員賞与引当金	47,000	26,000
その他	678,808	432,018
流動負債合計	4,127,620	4,005,608
固定負債		
長期借入金	2,686,000	2,768,000
役員退職慰労引当金	833,900	818,700
株式給付引当金	110,273	117,873
役員株式給付引当金	41,235	38,616
その他	31,548	31,817
固定負債合計	3,702,956	3,775,007
負債合計	7,830,577	7,780,616
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	11,723,059	11,911,282
自己株式	△274,054	△319,854
株主資本合計	12,673,050	12,815,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,953	133,134
繰延ヘッジ損益	3,266	5,324
為替換算調整勘定	261,505	263,954
その他の包括利益累計額合計	362,724	402,413
純資産合計	13,035,775	13,217,886
負債純資産合計	20,866,352	20,998,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	7,022,809	7,443,940
売上原価	3,763,458	3,981,472
売上総利益	3,259,350	3,462,467
販売費及び一般管理費	2,798,625	2,915,214
営業利益	460,725	547,252
営業外収益		
受取手数料	8,621	7,178
保険返戻金	31,621	—
その他	14,970	10,456
営業外収益合計	55,213	17,635
営業外費用		
支払利息	35,493	43,597
その他	7,190	6,564
営業外費用合計	42,684	50,162
経常利益	473,253	514,725
特別損失		
固定資産除売却損	41	80
特別損失合計	41	80
税金等調整前四半期純利益	473,212	514,644
法人税、住民税及び事業税	115,250	103,357
法人税等調整額	48,314	46,821
法人税等合計	163,565	150,179
四半期純利益	309,647	364,465
親会社株主に帰属する四半期純利益	309,647	364,465

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	309,647	364,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,380	35,181
繰延ヘッジ損益	6,689	2,058
為替換算調整勘定	63,387	2,449
その他の包括利益合計	95,457	39,688
四半期包括利益	405,104	404,154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	405,104	404,154
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針 第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	323,538千円	301,452千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	マスク 関連事業	環境 関連事業				
売上高						
防じんマスク	3,616,438	-	-	3,616,438	-	3,616,438
防毒マスク	1,392,482	-	-	1,392,482	-	1,392,482
防じんマスク・防毒マ スク関連・その他製品	1,129,513	-	-	1,129,513	-	1,129,513
環境関連製品	-	689,448	-	689,448	-	689,448
その他	-	-	194,926	194,926	-	194,926
顧客との契約から 生じる収益	6,138,434	689,448	194,926	7,022,809	-	7,022,809
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	6,138,434	689,448	194,926	7,022,809	-	7,022,809
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	6,138,434	689,448	194,926	7,022,809	-	7,022,809
セグメント利益	2,769,476	340,503	79,036	3,189,016	△2,728,291	460,725

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額△2,728,291千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は当社の販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。3. 報告セグメントの変更等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	マスク 関連事業	環境 関連事業				
売上高						
防じんマスク	3,523,359	-	-	3,523,359	-	3,523,359
防毒マスク	1,503,135	-	-	1,503,135	-	1,503,135
防じんマスク・防毒マ スク関連・その他製品	1,111,341	-	-	1,111,341	-	1,111,341
環境関連製品	-	1,103,138	-	1,103,138	-	1,103,138
その他	-	-	202,965	202,965	-	202,965
顧客との契約から 生じる収益	6,137,836	1,103,138	202,965	7,443,940	-	7,443,940
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	6,137,836	1,103,138	202,965	7,443,940	-	7,443,940
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	6,137,836	1,103,138	202,965	7,443,940	-	7,443,940
セグメント利益	2,755,808	552,570	78,281	3,386,661	△2,839,408	547,252

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額△2,839,408千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は当社の販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。3. 報告セグメントの変更等に関する情報
該当事項はありません。